

平成 24 年度末の通知表（あゆみ・連絡票）の誤記載について

4 月 11 日の記者発表後、教育委員会に未報告の学校が 1 校あり、改めて、全市立学校に通知表の誤記載等についての調査を実施したところ、合計 29 校で誤記載がありましたので御報告します。

なお、誤記載のあった学校では、既に児童生徒及び保護者への謝罪と説明等を行い、訂正したものを配付済みです。

1 評価・評定に関する誤記載

学校名	学年・人数・教科	誤記載の主な内容と原因
南が丘中学校 {南区別所三丁目} 校長：野口 容子	2 年生 3 人 音楽科	音楽科の「評定」について、自ら手計算で算出した際、3 名を計算ミスしていたことに気づかず、そのまま誤った数値をパソコンソフトに手入力したため、間違った評定のまま交付した。
篠原中学校 {港北区篠原町} 校長：二瓶 忠邦	1 年生 63 人 社会科	社会科の「観点別評価」について、4 つの観点（※）のうち、2 つの観点を入れ替えて入力したことに気づいたが、うっかり、その結果を通知表に反映させるパソコン操作を行っていなかったため、誤った内容のまま交付した。

※ 観点別評価の 4 つの観点については、裏面を参照ください。

2 出、欠席日数、忌引き日数等に関する誤記載

学校名（※）	人数（※）	誤記載等の主な原因
小学校 23 校 中学校 4 校 (合計 27 校)	118 人 21 人 (合計 139 人)	・パソコン及び表計算ソフト等の操作ミスや、ダブルチェック等が 確実に行われていませんでした。

※ 詳細については、裏面を参照ください。

3 誤記載の報告をしていなかった主な理由

- ・児童生徒及び保護者への謝罪と説明等を行い、同意を得て、差し替え等も終了していたため、報告しなくて良いと判断していたため。
- ・教育委員会からの調査があるものと、校長が解釈し、調査依頼がくるのを待っていたため。

4 再発防止に向けた取組

- ・全学校で「通知表の誤記載防止のための手順書」について、改めて確認するとともに、方面別の学校教育事務所を中心に、失敗例だけでなく、良い取組事例についてまとめ、それを全校で共有化することなどで、誤記載防止の対応策について指導していきます。
- ・これまでの事例から、誤記載を防止するためには、① 子ども一人ひとりをしっかり見つめること、② 学級担任、教科担任が原簿を確実に作成すること、③ 完成した通知表を原簿と必ず照合すること、④ コンピュータ等を過信しないこと、などが挙げられるので、その点を中心に、各学校教育事務所の指導主事から全校へ個別の指導を徹底して行います。

1 中学校社会科 観点別評価の4つの観点について

- 社会的事象への関心・意欲・態度
- 社会的な思考・判断・表現
- 資料活用の技能
- 社会的事象についての知識・理解

2 出、欠席日数等に関する誤記載状況

No.	学校名	誤記載の主な内容	延べ人数
1	白幡小学校	出席停止日数	8
2	本町小学校	欠席日数	1
3	西寺尾第二小学校	欠席日数	1
4	寺尾小学校	欠席日数	2
5	下和泉小学校	出席停止日数、欠席日数	1
6	東中田小学校	出席停止日数、欠席日数	5
7	緑園東小学校	出席日数、欠席日数	2
8	瀬ヶ崎小学校	授業日数	26
9	港南台第一小学校	欠席日数、出席日数	2
10	八景小学校	欠席日数	1
11	北綱島小学校	欠席日数	1
12	新田小学校	出席日数	1
13	新羽小学校	出席停止日数	1
14	日吉南小学校	出席日数	32
15	矢上小学校	欠席日数	1
16	高田東小学校	欠席日数、出席日数	1
17	川和東小学校	出席日数、授業日数	1
18	荏田南小学校	出席日数	1
19	茅ヶ崎台小学校	出席停止日数	13
20	北山田小学校	出席日数、欠席日数	3
21	鉄小学校	出席日数、授業日数	3
22	さつきが丘小学校	出席停止日数、出席日数、欠席日数	9
23	霧が丘小学校	出席日数、欠席日数	2
24	荏田南中学校	出席停止日数	1
25	早渕中学校	出席日数	2
26	霧が丘中学校	要出席日数	7
27	鴨居中学校	授業日数	11

計 139